

# 伯爵の晩餐会

夜の宴が始まった

## 第一章 嵐（紫の稲妻）

### ～ヴァイオレットテンペスト～

港の見える丘の上にある西洋館、今宵あなたを異世界へ誘うのは、夢先案内人シャノワール（黒猫）のヴェルールようこそ伯爵の晩餐会へ

出迎えてくれたのは、双子のメイド、ルナとクロワッサン窓の外が突然、紫の光を放ち、雷鳴とともに嵐となる。

ヴェルールの姿が執事へと変わり、ルナとクロワッサンの背中にこうもりの羽が・・・

ヴェルールの合図で、ピアニストのレオーネが、ベートーベンの「テンペスト」第三楽章を奏でる。

大きなシャンデリアのきらめきと嵐の情熱があなたを包み込む。

中央には貴婦人のオリヴィアが微笑んでいる。

## 第二章 優雅な夜

### ～グレースノアール～

さあ、夜の宴の席へどうぞ

今宵は、ハロウィン、夜会を存分に楽しみましょう。

アペリティフは、シャンパンで「Sante!」

スープはパンプキンスープを・・・。

メインディッシュはお好きな料理を赤ワインで。

ほら、ハッピーな夜は、話も弾むし、宝石たちもキラキラ

輝いて喜んでるでしょう。

大人の晩餐会は、貴婦人たちを魔女に変えます。

魔法を使って、殿方の心を掴むのです。

そして、今宵はあなたも花の魔法にかかり、恋に落ちるかもしれません。

そんな素敵で優雅な夜が、グレースノアールなのです。

## 第三章

## 実りの幸

### ～ラ・レコルト～

今宵の晩餐会は、いかがでしたか？

実り多き秋を迎えて、豊かな気持ちになることが出来たら、幸せですね。

この晩餐会の花たちが、あなたの瞳に種をまき、あなたの心の実りとなることを願っています。

やがて嵐は過ぎ、ヴェルールの姿が執事からシャノワール（黒猫）に戻り、月がヴェールを優しく照らしている。

「伯爵の晩餐会ハロウィン夜の宴が始まった」

#### 【登場人物】

ヴェール・・・夢先案内人・シャノワール（黒猫）・執事

ルナ・・・・・・・・双子のメイド・こうもり

クロワッサン・・・双子のメイド・こうもり

レオーネ・・・・・・・・ピアニスト

オリヴィア・・・貴婦人

脚本 中野裕子